

リチウムイオン電池の 火災急増



僕は、**Li-Lion** だ！！
(リチウムイオンライオン)



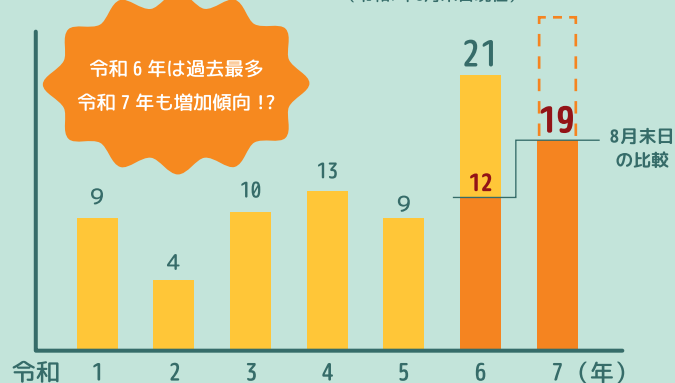
京都市消防局
KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

リチウムイオン電池関連火災が **増加!**



モバイルバッテリーや電動アシスト自転車、充電式掃除機など繰り返し充電して使える「リチウムイオン電池搭載製品」は、私たちの生活に欠かせない存在ですが、火災件数は年々増加しています。

▼リチウムイオン電池関連火災発生状況
(令和7年8月末日現在)



身近にある

リチウムイオン電池搭載製品



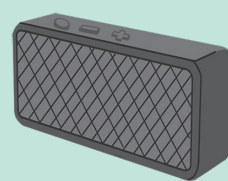
モバイルバッテリー



携帯電話機
(スマートフォン)



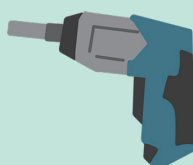
ワイヤレスイヤホン



ワイヤレススピーカー



電動アシスト自転車



充電式電動工具



加熱式たばこ

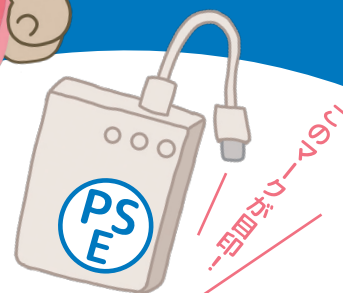
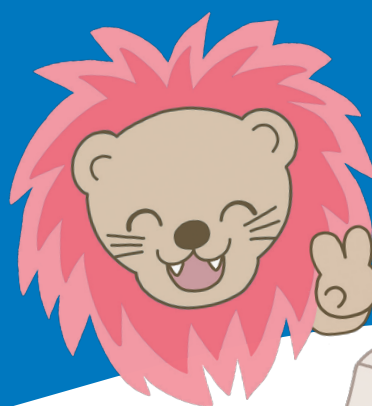


充電式掃除機

火災を防ぐ3つのポイント！



買うとき



☐ 連絡先が確かなメーカーや販売店から購入している？

☐ 充電器や交換用のバッテリーは、
製品の付属品やメーカー推奨の物を使用している？

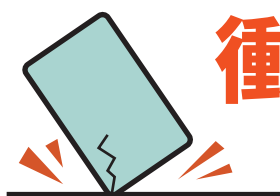
極端に“低価格”な製品には、過充電を防ぐための安全装置が十分でないなど、“高リスク”な製品があります。『非純正品』には注意しましょう。

☐ モバイルバッテリーを購入するときは、PSEマークを確認している？

PSE マークは、安全基準を満たした製品に表示でき、
モバイルバッテリーなど対象製品では購入時の目安になります。

火災を防ぐ3つのポイント！

その2 使うとき



衝撃

落としたり、投げつけたりして
強い衝撃を与えていない？



高温

夏の車内や暖房器具の近くなど、
高温になる場所に置きっぱなし
にしていない？



異常

膨張、異音、異臭などが
あるものを使っていない？



- ★「充電が最後までできない」
- ★「使用時間が短くなった」
- ★「充電中に熱くなる」

など異常がある際は、使用をやめて



メーカーや販売店に
相談！

火災を防ぐ3つのポイント！

その3 捨てるとき

正しい廃棄の方法

を知っていますか？

正しく捨てないと、
電池の残量に関わらず
発火する恐れがあるよ！



定められている方法にしたがって
適切に廃棄しよう

捨てる方法や場所などの詳細は
HP をご確認ください。



充電式の電気製品



小型家電（30cm×40cm×40cm 以内）は
区役所・支所のエコまちステーションなどの
資源物回収拠点へ持ち込むほか、
消防署でも回収しています！

（北・上京・左京・山科・下京・右京・西京・伏見消防署に限ります）

火災事例

- **モバイルバッテリーを落とした**、その後、カバンの中で突然出火。
- **非純正品を使用**していて突然出火。
- 充電式掃除機用バッテリーを**充電中**に突然出火。
- **リコール製品**と知らずに使用していると、突然出火。
- 長年使用したことによる**経年劣化**で突然出火。



もしも発煙や発火したら・・・



- ・火花や煙が激しく噴出している場合は、**身の安全を確保**する。
- ・火花や煙の勢いが収まったら、**大量の水や消火器で消火**する。
- ・消火後、可能であれば**水没させる**。(熱くて火傷の危険があります！十分注意してください。)

☆そうならないように買い方、使い方、処分の方法に気を付けましょう。

防火のお問合せ、ご相談は最寄りの消防署（消防分署）まで

<市外局番 075>

北 消 防 署 491-4148

上京消防署 431-1371

左京消防署 723-0119

中京消防署 841-6333

東山消防署 541-0191

山科消防署 592-9755

下京消防署 361-4411

南 消 防 署 681-0711

右京消防署 871-0119

西京消防署 392-6071

伏見消防署 641-5355

醍醐消防分署 571-0474

京都市消防局ホームページ

京都市消防局

検索



<発行>京都市消防局予防部予防課 京都市印刷物 第 070048号

<デザイン協力>京都女子大学生活デザイン研究所(辻 美桜・藤井 すみれ)